

 令和2年7月第7号(豚)

 東部・北部家畜防疫獣医師会(公社) 千葉県畜産協会東部家畜保健衛生所

 TEL:0475(52)4101

 FAX:0475(52)3335

 http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html

外国からの従業員を受け入れている農家の皆様へ ~海外から口蹄疫、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザなどの病気を侵入させないために~

母国のご家族等が送ってくる**国際郵便**の中に、**輸入禁止の肉製品等**が入っている可能性があります。

口蹄疫、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ等の発生地域(中国、ベトナム等のアジア地域)からの生肉、加工・調理した肉、ハム・ソーセージ等の肉製品は法律で輸入が禁止されており、国際郵便でも持ち込めません。





このため

国際郵便が届いたら、<u>肉製品等が入っていないことを外国人の従業</u> <u>員に確認</u>するようお願いします。

また、<u>母国のご家族等が肉製品等を日本に送らないように、外国人</u>の従業員に周知してください。

郵便物内に肉製品等が入っていた場合は、<u>速やかに下記までお知らせください。</u>

※ このような検査済のスタンプはありますか? -

千葉県東部家畜保健衛生所

TEL: 0475-52-4101

FAX: 0475-52-3335

農林水産省 動物検疫所 成田支所 庶務課

TEL: 0476-34-2340

適切な暑熱対策を!

気象庁の予報によると、関東甲信地方の7~9月の平均気温は高く、降水量はほぼ平年並みの見込みです。梅雨明け後の猛烈な暑さと厳しい残暑が予想されます。家畜のダメージを最小限に食い止めるよう、出来るところから改善・対処しましょう!

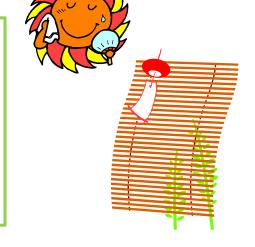
畜舎編

〇畜舎外から畜舎温度を下げる

- ・樹木や遮光ネット、よしずによる日よけ
- ・屋根への石灰乳の塗布

○畜舎内から畜舎温度を下げる

- •換気扇や扇風機での送風
- ・畜体への直接散水



飼養管理編

- 〇密飼いは避ける
- ○生産適温域の確認

ヒートストレスは廃用のみならず、 疾病発症の引き金にもなります。 家畜が快適に過ごせ、生産性を維持 できるよう畜舎内に温度計を設置し、 確認しましょう!







おもな家畜の適温域 		
牛	育成牛	10~25°C
	泌乳牛	5 ~ 20°C
	肉用牛	5 ~ 25°C
豚	繁殖豚	10~25°C
	肥育豚	10 ~ 25°C
鶏	採卵鶏	20~30°C
	肉用鶏	15 ~ 25℃

飼料給与編

- 〇良質で消化率の高い飼料の給与
- ○清潔で冷たい水が十分に飲めるようにする
- 〇必要に応じ、ビタミン・ミネラルの補給

★併せてハエ対策も行いましょう!

環境対策で発生源を除去!(こまめな除糞、清掃)

薬剤による殺虫!(幼虫:IGR剤、成虫:殺虫剤、毒餌(ベイト剤))



まだ出していない方へ

飼養衛生管理基準の遵守状況の チェックシートの提出をお願いします!

7月3日付けで郵送させていただいた、飼養衛生管理基準にかかるチェックシートを用いて農場の状況を今一度確認し、防疫対策を徹底してください。

<お願い> ★<u>令和2年7月27日まで</u>★

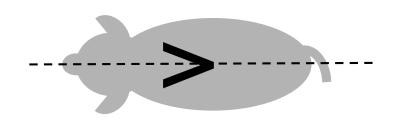
チェックシート御記入のうえ、同封してあります返信用封筒にて御返送ください。 家畜保健衛生所がワクチン接種等で、7月中に伺う予定がある農場はその際に御提出 ください。

また、飼養衛生管理者報告書の提出がまだの方はチェックシートに記入欄がありますのでメールアドレス等必ず御記入ください。

紛失された方、御不明な点がある方は東部家畜保健衛生所まで御連絡ください。

豚熱(CSF)ワクチン接種豚の移動の際の注意点

- ○<u>必ず</u>、赤又は**ピンク**のスプレーで**V**!
- ○ワクチン接種日から**20日以内**は出荷できません!
- ○**ワクチン接種豚台帳**を作成し、保管してください!





豚の様子がおかしいな、と思ったら…

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください